

桐鈴凜々

第103号
平成27年9月10日発行
発行責任者
社会福祉法人 桐鈴会
理事長 黒岩秩子
南魚沼市浦佐 5142-1
電話 025-780-4118
FAX 025-777-3731
e-mail
info@toureikai.com
<http://www.toureikai.com/>

桐鈴会の理念

・終のすみかを目指す
・「迷惑をかけ合える関係」を目指す
・高齢者、しょうがいしゃ、子どもたちが
安心して住める地域を創ろう



ありがとう♪

感謝♥



前鈴懸おはようヘルプ管理者 森山栄子

♪ありがとう ありがとう
言い尽くせないありがとう♪
思い起こせば数えきれない、
多くの人に出会いました
迷惑かけたり心配かけたり、
半人前の私でした
ただどうして仕事を通じ成
長して??こられたのは、
あなたがいるからあなたが
たからあなたがいつもいつも
支えてくれたから♪
♪ありがとう ありがとう
大切な人たちへありがとう♪
(私用に歌詞を少し変えてあります)

桐鈴会には13年4ヶ月お世話になりました。この歌は、鈴懸にカラオケボランティアに来て下さった方(スナックハミングのマスター)の18番です。とってもいい歌で、すぐにダビングしてもらいました。そして桐鈴会の節目の行事の度に、皆で練習を重ね、何度も歌ってきた大好きな歌です。
7月31日、勤務最終日の夜。昭和的な温かい送別会のクライマックスは最後の「ありがとう」合唱。今までの13年間で走馬灯のように浮かんできました。



入居者の田村マサイさんと森山さん

平成14年4月、ケアハウス鈴懸に入社。当初はまだ自立した方が多く、花見から始まり、1泊温泉旅行・紅葉狩り・誕生日

外食会など入居者と一緒に楽しんでものでした。勿論苦勞もありましたよ！夏祭りの準備から片付け、年末の大掃除は職員4人で約30室のワックス掛けからすべてを1日で行い、次の日は腰痛と筋肉痛。でも楽しかったな、と今は懐かしい思い出です。
平成22年8月、ヘルパーステーションへ異動。慣れない仕事に腰が悲鳴を上げ、整体や整骨院に通い何度も挫けそうになりながら続けてきました。第一の試練を乗り越え、第二の試練。理事長から「管理者になっても「出来ないか」と言われ即答で断りました。結局そうもいかず、平成25年1月から管理者を仰せつかり、そこから2年半。責任や不安などに押し潰されそうになりながらも「やるしかない」

との思いで何とか頑張ってきた。この大役は職員をはじめ、入居者の方や関係機関の方々の協力があつたから成し遂げられたこと。本当に感謝しています。

9年目の異動は大変ではありましたが、訪問介護の仕事が出来たことは私のこれからの人生には二重丸でした。たくさんのご迷惑をおかけしたことも多々ありましたこと、この場を借りてお詫びいたします。

理事長、色々な面で異動って大事ですね！

桐鈴会での13年間に♪感謝を込めて♪ありがとうございます♡

退職のご挨拶

前工房とん生活支援員

若井美由紀

工房とんとの職員として2年5ヶ月という短い期間ではありましたが、充実したかけがえのない毎日をご一緒したことを利用者、関係者のみなさまに感謝

申し上げます。

生活支援員という職名の元、就労継続支援B型と生活介護の利用者と、日々を過ごすことに精一杯。障がいに対しての知識も、つくったものを販売することも勉強しつつという、毎日が迷いの連続でした。しかし、諸先輩方はアツという間にパンを作り売り歩き、入浴介助など気づけば私の横を猛スピードで駆け抜けていきます。私も先輩方に追いつけ！結局、追い越せず！で何とかここまでやってきました。

苦しい中にも喜びは多く、言葉ではなくジェスチャーや表情で気持ちを語りかけてくださる方。「やってみる。」とミシンやパン工場の仕事に挑戦し生きいき作業をしてくださる方。「若井さんあのね。」と日々のことについて話をしてくださる方など、可能性の大きさに毎日が感動でした。

こんな毎日をごしていると私は利用者に支援するというよりも支えてもらっているのだなと実感しました。某有名な先生が「人という字は支えあつてで

きている」。まさに工房とんはすべての人が支えあつて成り立っています。

このような貴重な体験ができたのも、社会福祉法人桐鈴会の理念あつてこそだと痛感しております。これらの経験を胸に、法人を離れることになりましたが、たくさんの方の利用者、関係者のみなさまのご多幸と発展を心から祈っております。

☆☆森山さん、若井さん、

おつかれさまでした☆☆



新任職員 紹介

◆グループホームひまわり

夜勤世話人 大竹伸一

一言お喋りするだけで真面目な性格が伝わってきます。ひまわりの夜勤世話人さんが揃いました（小林）

新管理者あいさつ

◆おはようヘルプ

管理者 水落文枝

この度、管理者となり責任の大きさを痛感しています。皆様から、「ヘルパーは鈴懸おはようヘルプがいいよね。」と言って頂けるような心のこもったサービスを目標に、ヘルパー一同一層努力していきたいと思えます。

◆おはようヘルプ

サービス提供責任者 駒形幸江

人生の後半も、その人がその人らしく生きていくには、何をどう支援するべきか？を頭に置いて業務にあたります。皆様とご縁を大切にしていきます。



グループホーム桐の花

尾坂弘さん追悼



尾坂弘さんを偲んで

グループホーム桐の花

関 和香子

平成24年12月に入所し、2年8か月の間、桐の花で過ごされました。

入所した頃に、病気の進行から「今後、1年半くらいで歩いたり、食べたり、自立で出来なくなるだろう。」と診断がありましたが、今年に入っても頑張っていました。6月末頃より体調を崩し、8月13日に亡くなりました。こんなにも早くお別れる日が来るとは家族も職員も思っていなかったです。

奥さんを先に亡くし一人暮らしになり、家事は一人でこなししていたという尾坂さん。「超」がつくほど几帳面で、家の掃除は

誰よりも丁寧にきれいにしていたと娘さんが話していました。「きちんとしてほしい、他人様に迷惑を掛けてはいけない」という気持ちが高く、桐の花で頑張っていたのだと思います。常に布団をきっちり整えていました。身だしなみにも気をつかわれ、お風呂大好き、毎日、髭を剃るとシャキツとしていました。



夜勤に入ると「風邪をひくなよ。あんたも早く休みなさい。気をつけるんだぞ。」と氣遣っていた笑顔を思い出します。

最期は、2人の娘さんが2日間寝ずに付き添い、身体をさすりながら昔話をしていました。娘さんに見守られ苦しむ事なく息を引き

とられた尾坂さん、素敵な親子関係、幸せな看取りを経験させてもらったことに職員一同感謝しています。「お盆が来るから、墓の掃除に行く。」と体調を崩す前に、お墓参りの心配をしていました。8月13日、奥さんが来るのを待って一緒に逝ったんですね。昭和2年10月19日生まれ、享年87歳。お疲れさまでした。

ありがとう、かのか

桐の花の愛犬「かのか」も8月25日に亡くなってしまいました。7年前、動物愛護センターから来て一ヶ月の間は吠える



事もなく、ツンと澄まして、ホルの窓から外を見ていた「かのか」。いつの間にか桐の花の番犬になり、本当に多くの人を癒してくれました。

工房とんとんNEWS

カフェ・ランチ・パンの店



○カフェからのおすすめ

まだまだ暑い日がありますね
カフェに来て冷たい食べ物
でもいかがでしょうか？

☆アイスクリーム ¥200

手づくりのクルトンの上に
アイスクリーム！手づくり
ポッキーがついています。

☆ハニートースト ¥500

温かい厚切りパンの上に
冷たいアイスクリームと
はちみつがのっています。
サラダ・ドリンク付き！

桐鈴会

夏祭り特集

夏祭りを終えて

ケアハウス鈴懸

職員一同

鈴懸職員は何日も前から、屋台販売メニュー、ボランティアの要請、会場のレイアウト、チラシ作成、道具のレンタル、夏祭り実行委員会開催等、日々の仕事をこなしながら、準備していきます。

当日は朝5時集合でボランティアの方達によるやぐらが完成しました。

気になるのは雨。空と天気予報を見ながらハラハラしました。夕方から青空が始め、お祭りが始まりました。

来て下さった方の笑顔、職員の良い余興を見ていると、今までかいた汗も吹っ飛びます。

来年も良いお天気になりますように！

グループホーム桐の花

柳婦美子

今年の夏祭りは各部署で余興を用意することになりました。

桐の花では「よろこび組」と称して女子職員全員でダンスを楽しもうと、変則勤務の中、入居者さんの前で練習する日々。「よかったわイネ。もう終わつたの、また踊って」の温かい言葉。祭りの当日に初めて全員揃つての練習。

いざ本番、音楽が流れるとテンポの速い曲に踊りが付いていけない、足元はもたつく、息切れはする（私だけかな？）。あつという間に終了。続いて入居者さんのカスタネットの演奏付きで「村まつり」を歌いました。色々反省点はありましたが、入居者さんと職員、一致団結して祭りに参加できたことは、大きな成果でした。



ひまわりの皆さん



桐の花の皆さん

桐鈴会夏祭りに参加して

ひまわり世話人 佐藤久雄

5月よりひまわりに勤務の佐藤久雄と申します。今回、桐鈴会の夏祭りに参加させていただき本当に良かったと思います。

本番では祭りを楽しむ笑顔、笑顔。沢山の人が楽しそうでした。その裏にはスタッフの準備と練習があり、参加者の気持ちと一緒にあった賜物だと思います。

準備から祭りが始まり、本番までに皆さんとの共通の話題が出来、有意義な時間を持つ事が出来ました。大切な祭りだと思います。

桐鈴会夏祭り

くちんどん屋

厨房職員 小林めぐみ

「今年の祭りの演芸は職員でやりますよ」との実行委員からのおふれに私たち厨房職員は大慌て！なんせ普段、人参じやが芋を相手にしている私たちですから…。

何する？どうする？鍋を持つ手もお玉を持つ手もおぼつかず？やつとの思いで決まったのは、ちんどん屋！

当日は変装グッズを身にまとい【お祭りマンボ】の曲に乗って登場しました。恥ずかしさと緊張入り混じる3分間はあつと言う間でした。

思えば始めは渋々だった雰囲気も、終わってみれば何だか笑顔でした。

他の事業所の演芸も本当に素晴らしく、普段とは違うあの人のおんな顔にこんな姿、とても素敵でした。

日々の忙しさからしばし離れ心リラックス、そんなひと時だったように思います。美味しい食べ物と沢山のお客さんに囲まれ楽しい夏の一夜でした。

工房とんとん

利用者 小林あゆみ

桐鈴会夏祭り恒例の出し物、工房とんとんはアニメ「妖怪ウォッチ」の「ようかい体操第一」を踊りました。



(写真上) 「ようかい体操第一」を踊る工房とんとんの皆さん。切れのあるダンスで会場を一つに

(写真右) おはようヘルプ職員たちによる「憧れのハワイ航路」。終了後の写真撮影も決まっています



(笑) 沢山の拍手、そして会場が揺れんばかりのアンコールをありがとうございました。来年のヘルパーにもご期待ください

元々、生活介護班で朝のラジオ体操として取り入れていたこの踊り。他は覚えなくてもサビは完璧にこなす人、お気に入りダンスの箇所になると高速回転する人、ダンスは個性を映す鏡なんですね。

祭りに来た子どもたちが喜んでくれたのが嬉しかったので、来年度も若者向けの出し物をやりたいです。その時は高速回転



せてくださいませ。

鈴懸おはようヘルプ

駒形幸江

笑顔に満ち溢れた桐鈴会の夏まつり。今年も沢山の方々にお越し頂き心から感謝すると共に、皆様と楽しい時間を共有出来て大変嬉しく思います。

今年も過去に例のない各部署ごとの余興でしたが、いかがだったでしょうか？

我がヘルプステーションは、小幡隊長の指導のもと、指の先から足の先までの動きに気を配り「憧れのハワイ航路」を踊りました。

秩子の部屋 おひさま編

第一回 佐藤涼子さん



「秩子の部屋」長いことお休みしていました。おひさまの職員からの要望に応じて、入居者7人を順番に訪ねることにしました。

佐藤涼子さんは、昭和48年8月4日生まれ。おひさまに入居するとき、入広瀬から同伴してこられたのは、99歳のおじいさんでした。今は101歳でお元気で

す。
涼子さんは、入広瀬の柿の木地区でおいじさんと伯父さん（父の兄）と3人暮らしで、守門にある就労継続B型作業所「またたびの家」に通っています。

Q..その時誰がご飯作っていたの？

「伯父さん。時々私も手伝っていた。小さい時お母さんとお父さんが離婚して、それ以来お母さんとは出会っていない。その後、お父さんは別の人と結婚して、二人で、大栃山に引っ越して行った。小学校はA小に入ったのだけど、ものすごくいいめられて、守門のB小に転校して、そこを卒業した」

Q..どんないいめられ方をしたの？

「金太郎って言われた。髪を長くしていたのに女の子にはさみで短く切られたりした」

Q..先生はどうしていたの？

「いじめられていることを知っているのに全然注意しない。B小でも少しいじめられたけど、先生は注意してくれた。卒業してから、同級会に行った時

には、『いじめてごめん』で友達が謝ってくれた」

Q..中学を卒業してから魚沼更生園に行ったんだよね。ここにはさっちゃん（おひさま入居者）がいたんだよね。

「うん。さっちゃんと一緒にさしことかやってた」

Q..その頃は女だけの寮にいたんでしょ。おひさまは、男の人もあるね。どっちがいいの？

「おひさまは自分の部屋があるからいい。それから男の人がいるのもうれしい。安部さんなんかやさしいから」



今年の桐鈴会夏祭りの涼子さん

涼子さんは、2回大きな手術

をしています。心臓弁膜症です。11歳と20歳の時手術をして、人工弁が入っています。だからちよつと無理をすると苦しくなります。

「更生園終わってからは、またたびの家に就職した。またたびは楽しかったよ。一泊旅行もあったし。それに男の友だちもいた。二人で小出に買い物に行ったりして楽しかったよ」と言っていて、その男性の名前も教えてくれました。

最後に二つのことを言いたい、と言って

1つ、お父さん、私の顔を見に来てね。

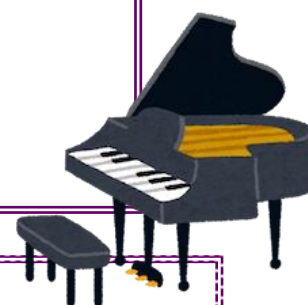
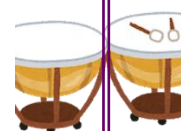
2つ、おじいちゃん、長生きしてね。

涼子さんは、手作り班で、小さな布の猫やウサギを作って売りだしています。私の帽子などに刺繍糸で名前と電話番号を書いたりしてくれています。



岸本祐有乃&子どもたちによるコンサートのお知らせ

日時	10月11日(日)13:00開場、13:30開演		
会場	南魚沼市民会館大ホール 入場無料		
指揮者	岸本祐有乃(ウィーン国立音楽大学指揮科卒)		
出演団体	三用小学校、湯沢中学、塩沢中学、六日町中学 五十沢中学、城内中学、大巻中学、六日町高校		
曲目	ディズニーメドレーYELL〜エール〜、美中の美 ライオン・キング、他		
主催	「吹奏楽で手をつなごう」実行委員会		
共催	南魚沼市文化スポーツ振興公社		
後援	中越吹奏楽連盟、南魚沼市教育委員会		
連絡先	ケアハウス鈴懸	025-780-4118	
	南魚沼市民会館	025-773-5500	



全盲の夫婦によるトーク&コンサートのお知らせ

夫・大胡田誠さんは弁護士、妻・大石亜矢子さんは、シンガーソングライター。
2人の子育て中です。

大胡田誠さんの著書「全盲の僕が弁護士になったわけ」がテレビドラマになって
大ヒット!

一昨年からで今回は3回目。そして3か所で開催されます。どこも入場無料ですの
で、どなたでもお聞きになれます。ご一緒に感動を分かち合いましょう。

11月 9日 (月) 1:30 から	南魚沼市総合支援学校集会室
11月10日 (火) 10:00 から	浦佐認定こども園ホール
11月10日 (火) 2:00 から	大和中学体育館

編集後記

凛々は今号より編集作業担当
者が交代することになりました。
た。慣れない作業でしたが、ど
うにか発行にこぎつけました◆
細かい作業をされていて思うこと
は目が悪くなった、ということ
です。今まで老眼鏡をかけずに
我慢していましたが、今回から
は使うことに◆紫色の食べもの
が目の良いと言われていました。
夏の野菜で紫と言えは、ナス。
でも目に良いと聞いたことがあ
りません◆今年も畑でナスがた
くさん取れました。ナス漬けも
たくさん漬けました。そして9
月、ナスはそろそろ実りを終え
ようとしています◆最後になり
ましたが、森山芳美さん、五年
間にわたる編集作業、大変おつ
かれさまでした!

(高橋陽子)



工房とんとん 感謝祭



工房とんとんでは、日頃の感謝を込めて地域のみなさまや利用者ご家族の方々に楽しんでいただけるよう感謝祭を行います。
みなさまお誘いあわせてお越しください。

日時：平成27年9月23日（水・祝日）
午前11時～午後3時まで

会場&内容：

「工房とんとん」

〇すずカフェable〇

ワンコイン ¥500ランチ

メチカツバーガー！サラダとスープ付。ドリンクバーもやるよ！

数に限りがあります！

〇2階しゃくなげ・ききょう〇

焼き立てパンをご用意！

工房とんとん手作り商品も販売します

「夢草堂」

バザー・工房とんとん手作り商品
（古着や贈答品など掘り出し物満載！）

バザー品をご提供いただける方は9月
19日までお願いいたします

問い合わせ

工房とんとん

南魚沼市浦佐5143-1

電話 025-780-4150

